

THE LONGINES WORLD'S BEST RACEHORSE RANKINGS

The official listing of the world's best racehorses

(For 3yos and upwards which raced between 1st January and 10th May 2015)

第3回ロンジンワールドベストレースホースランキングでは、過去1ヶ月間の熱戦の結果により、多くの馬が新たにランクインした。その中にもエイブルフレンド【125】とシェアドビリーフ【125】が依然トップの座を維持している。

エイブルフレンドは過去6戦負け知らずで、5月3日のチャンピオンズマイル(G1)も楽勝し、香港において圧倒的な存在感を示した。この連勝中においては、他にもクイーンズシルヴァージュビリーカップや香港マイル、スチュワーズカップといったG1競走を制している。5月12日現在の情報によると、順調にいけば、今後はイギリスに遠征し、6月のロイヤルアスコット開催に参戦予定である。

シェアドビリーフは今シーズン序盤にサンタアニタハンデ(G1)とサンアントニオ招待ステークス(G2)を完勝した。特にサンアントニオ招待ステークスでは昨年の米年度代表馬カリフォルニアクローム【121】を降している。残念ながら、同馬は4月18日に施行されたチャールズタウンクラシック(G2)において競走を中止し、休養に入った。競走後の診断によると右骨盤骨折であることが判明している。

その一方で北米から新たにトップ3に加わる馬が登場した。アメリカンファラオ【124】は5月2日に施行されたケンタッキーダービー(G1)を、ファイアリングライン【122】に1馬身差をつけ制した。これによりソロウ【124】と並び3位タイに浮上した。この勝利により、同馬は2歳チャンピオンにして翌年のケンタッキーダービーを制することとなった。これは2006~2007年のストリートセンス以来の偉業である。

また同日に施行された英2000ギニー(G1)ではグレンイーグルス【122】が快勝し、3歳芝部門のトップとなっている。

またフランスではシリウスデゼーグル【121】が5月3日のガネー賞(G1)を制し、シーズン緒戦を飾った。これは9歳となった古豪にとってこの競走通算3勝目であり、この結果により今回トップ10入りしたものである。

第9位タイでシリウスデゼーグルと並んだのがブレイジングスピード【121】である。同馬は4月26日に香港で施行されたクイーンエリザベスII世カップ(G1)を鮮やかなパフォーマンスで制した。

クライテリオン【120】は4月11日にオーストラリアで施行されたクイーンエリザベスステークス(G1)をレッドカドーに2馬身1/2差をつけ完勝し、新たにランクインしたものである。